平成26年度全国学力・学習状況調査 設問別(解答類型)調査結果 [国語A:主として知識] 上川管内-児童

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数
上川管内	3, 987

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

1段目:管内の児童数の割合(%) 2段目:都道府県(公立)の児童数の割合(%) 3段目:全国(公立)の児童数の割合(%)

※太子かつト	線付きの箇所の類型が、正答を表す。	1							全国(公	立)の児童	剱の割合	(%)
設問番号	設問の概要	出題の趣旨				解	答 對	頁 型				無解答
шан у	22177 9762	II.E.V.E.I	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	漢字を読む		<u>91. 7</u>	4. 7	1.1						1.3	1. 2
1 — (1)	(道路の標識を見る)		<u>90. 7</u>	4. 9	1.1						1.5	1. 8
	CONTRACTOR OF		91.7	4. 3	1.0						1.4	1. 7
	漢字を読む	学年別漢字配当表に示されている漢	<u>87. 3</u>	0. 2	8. 7						1. 7	2. 1
1- (2)	(街灯がつく)	字を正しく読む	86.5	0. 2	8. 6						1.8	2. 9
			<u>87. 0</u>	0. 2	8. 4						1.8	2. 5
4 (0)	漢字を読む		<u>78. 1</u>								21.0	0. 9
1- (3)	(勢いよく走り出す)		77.3								21.3	1. 4
	_		74.4								24. 1	1.5
1= (1)	漢字を書く		98.0								1.5	0.5
1 — (1)	(料理をのせた <u>さら</u> を運ぶ)		<u>97. 3</u>								1.9	0. 9
			97.8								1.6	0.6
1= (2)	漢字を書く	学を正しく書く	<u>54. 4</u>								38. 6 38. 0	7. 0 9. 1
1 _ (2)	(勝利を <u>いわ</u> う)		52.9									
			<u>59. 3</u>	0.2	4. 2						33. 9 3. 0	6. 8 5. 6
1= (3)	漢字を書く		78. 9	8. 3 9. 4	4. 2						2.8	8.3
1 _ (3)	(かぜを <u>よぼう</u> する)		75.0	9. 4	3.7						2. 8	7. 2
		_	77. 4 14. 1	27. 5	58. 2						0.0	0.2
2 —	故事成語の使い方として適切なものを選択する		14. 1	24. 3	61.6						0.0	0. 2
	(五十歩百歩)		14. 3	29. 5	55. 8						0.0	0. 3
			30. 0	45. 9	23.8						0.0	0.3
2 =	故事成語の使い方として適切なものを選択する		29. 3	48. 1	22. 1						0.1	0. 5
2 —	(百聞は一見にしかず)		27. 0	49. 9	22. 1						0.0	0. 5
			17. 2	15. 2	58. 4	9. 1					0. 0	0. 3
3	情景描写を正しく理解し、適切なものを選択す	情景描写の効果を捉える	17. 2	15. 2	56. 2	10. 7					0.0	0. 1
3	ব		16. 7	14. 0	58.7	10. 7					0.0	0. 2
			7. 1	2. 0	17. 4	73.3					0.0	0. 2
4	新聞の投書を読み、表現の仕方として適切なも	新聞の投書を読み、表現の仕方を捉	6. 9	2. 2	18. 2	72.4					0.0	0. 1
	のを選択する	える	6. 9	2. 1	19. 0	71.7					0.0	0. 2
			62.8	0. 7	0.5	1. 9	7. 3	6. 0	9. 2		11. 2	0. 5
5	物語の一部に入る適切な人物の名前を書く	物語の登場人物の相互関係を捉える	62. 9	0. 7	0. 6	1. 8	7. 0	6. 1	9. 1		11. 1	0. 6
	INNET TO BE LEVY ONE SHOWN IN OUR BY CELL	125日で五部人(2011年)といる。	65. 3	0.8	0.6	1. 8	7. 1	5. 2	8. 6		10. 0	0. 5
			74.3	0.0	0.0			U. Z	0.0		21. 0	4. 6
6 —	「~たり、…たり」という表現に直して書く	複数の事柄を並列の関係で書く	72.8								21. 1	6. 1
=		11 C - 11 C - 12	74. 9								19. 5	5. 7
			83. 2	6. 0	3. 7	2. 9	0.6	0.7	0. 9		0.6	1. 4
6 =	文の意味のつながりを捉え、適切なものを選択	仮定の表現として、適切なものを捉	81.4	6. 0	4.4	3. 1	0.5	0.8	1. 2		0.7	1. 9
	する	える	83. 1	5. 4	4. 0	2. 7	0.5	0.7	1. 0		0.7	2. 0
	エム・・の号をリナー・マ文内をよった空には		5. 6	71.7	19. 0	2. 3					0.0	1.5
7	話合いの記録の仕方として適切なものを選択す	話合いの観点に基づいて情報を関係	6. 1	70. 5	19. 1	2. 4					0.0	1.8
	[న	付ける	5. 3	72. 4	17. 9	2. 3					0. 0	2. 1
		DET####	10. 9	8. 3	5. 0	73.8					0. 1	2. 0
8	言葉の意味と使い方を捉え、適切なものを選択	国語辞典を使って、言葉の意味と使	12. 2	8. 6	5. 0	71.8					0. 0	2. 4
		い方を理解する	10.3	7. 7	5. 0	74.3					0. 1	2. 7
	ļ	ļ	10.0	''	0.0	17.0					V. 1	

平成26年度全国学力・学習状況調査 設問別(解答類型)調査結果 [国語B:主として活用] 上川管内-児童

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数
上川管内	3, 984

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

1段目:管内の児童数の割合(%) 2段目:都道府県(公立)の児童数の割合(%) 3段目:全国(公立)の児童数の割合(%)

設問番号	設問の概要	出題の趣旨				解	答 类	頁 型				無解答
政问曲与	以回び地名	山陸の座日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	<i>™</i> //+ □
		目的に応じて、話合いの観点を整理	<u>32. 1</u>	30.9	0.0						28. 8	8. 2
1 —	司会❹の発言の内容をまとめて書く	する	<u>31. 5</u>	<u>31. 0</u>	0.0						28. 1	9. 4
			<u>34. 5</u>	30.7	0.0	10.0					26. 9	7. 9
1 =	林さん ⑤ の質問の狙いとして適切なものを選択	質問の意図を捉える	8. 2 7. 8	21. 3	57.3 58.1	10. 0 9. 4					0.1	3. 1
'-	する	貝川の息凶を捉える	7. 3	20. 7	60. 2	8.4					0. 1	3. 9
			28. 9	1. 3	55. 8	0. 4					7. 7	5. 7
	大野さん②の発言に対し、手書きの立場から質		27. 0	2. 3	55. 4	0.6					8.5	6. 2
	問か意見を書く	べる	28. 3	2. 4	55. 7	0. 7					8. 0	5. 0
	付箋の内容を関係付けて、原田さんの疑問を書	付等に書かれた中窓を関係付けたが	70.4	0.6							20. 9	8. 2
2 —	N受の内存を関係的して、原由さんの疑问を音 /	15. 最初にもった疑問を捉える	<u>68. 3</u>	1.0							20. 4	10. 3
	<u>`</u>	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	<u>71. 9</u>	1.1							18.8	8. 2
	付箋の内容を関係付けて、野口さんのまとめを	分かったことや疑問に思ったことを整理し、それらを関係付けながらまとめて書く	<u>24. 6</u>	1.0	11.6	12. 5					42. 6	7. 6
	書く		22.5	1.3	11.5	11.8					43. 4	9.6
		とめて書く	26. 9 65. 8	1.5	11. 6 12. 4	12. 0					40. 6 15. 5	7. 4 4. 0
	疑問を解決するために、目次や索引の中から必	課題を解決するために, 目次や索引 を活用して, 本を効果的に読む	64. 4	2. 5	13. 2						15. 5	4. 0
	要となるページの番号を書く		66. 0	2. 4	12. 3						15. 0	4. 3
	「計・「「の土田の牡仲」」ではなりのよった際に		80.1	9. 0	6.8						0.3	3. 9
3- (1)	【詩1】の表現の特徴として適切なものを選択 する		79.4	9. 0	6.8						0.3	4. 6
	9 ত	二つの詩を比べて読み、表現の工夫	<u>80. 4</u>	8. 4	6. 5						0.3	4. 4
	【詩2】の表現の特徴として適切なものを選択	を捉える	<u>57. 1</u>	0. 5	0.6	0. 2	10. 1	9. 9	8. 1		9. 0	4. 6
3- (2)	する		<u>56. 7</u>	0. 4	0.6	0. 2	8. 7	10.6	8. 5		8. 7	5. 7
	, -		<u>59. 2</u>	0. 3	0. 6	0. 2	8. 1	10.4	7. 6		8. 0	5. 5
3 =	【詩2】に対する山田さんの解釈として適切な	詩の解釈における着眼点の違いを捉	5. 8 6. 1	48.1	20. 6	5. 5 5. 2					0.1	19. 9
3 —	ものを選択する	える	6. 1	47.6 48.5	20. 3	5. 2 5. 2					0.1	20. 8
			45. 9	6. 7	16. 7	1. 0					1. 9	27. 7
3 ≡	【詩1】と【詩2】を比べて読んで考えたこと	二つの詩を比べて読み、自分の考え を書く	42.7	7. 7	16. 7	0. 9					1. 8	30. 6
	を書く		48. 1	7. 6	14. 9	1. 3					2. 1	26. 0

平成26年度全国学力・学習状況調査 設問別(解答類型)調査結果 [算数A:主として知識] 上川管内-児童

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数
上川管内	3, 987

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

1段目:管内の児童数の割合(%) 2段目:都道府県(公立)の児童数の割合(%) 3段目:全国(公立)の児童数の割合(%)

※太字かつ下	線付きの箇所の類型が、正答を表す。	1							: 全国(公	豆)の児童	数の割合	(%)
設問番号	設問の概要	出題の趣旨				解	答 :	類 型	!			無解答
BA11-5 EL - 5	BA114.00 PA		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4 (4)		繰り上がりのある加法の計算をする	<u>97. 3</u>	0. 1	0.5						2. 1	0.0
1 (1)	46+57 を計算する	ことができる	96.8	0. 2	0.7						2. 3	0.0
			96. 9 93. 7	0. 2	0. 7 1. 5	0.1	0.0				2. 2 4. 7	0.1
1 (2)	903×6 を計算する	被乗数に空位のある整数の乗法の計	92. 9	0.0	1. 0	0.1	0.0				5. 9	0. 1
. (=/	2 2 2 1 2 CH 3F 7 W	算をすることができる	92. 8	0.0	1. 1	0.1	0.0				5. 7	0. 2
		小数年1片ナスの減けの計算ナナフ	81.1	0. 2	13. 1	0.3	0. 2	0. 2	0.6		4. 0	0. 4
1 (3)	9-0.8 を計算する	小数第1位までの減法の計算をする ことができる	<u>82. 4</u>	0.3	10.7	0.4	0. 2	0. 2	0.6		4. 2	0. 9
			<u>83. 8</u>	0.3	9.8	0.3	0. 2	0. 2	0.5		4. 2	0.8
	0 +=		91.3	2. 9	2. 2	0. 9	0. 3	0.0	0.0		2. 0	0. 5
1 (4)	2÷5 を計算する	とができる	90.4	2. 5	2.8	1. 2	0.1	0.0	0.0		2. 1	0. 9
			91.8 82.9	2. 0 12. 9	2. 3 0. 3	1.0	0. 1	0.0	0.0		1.8	0. 9
1 (5)	 100-20×4 を計算する	減法と乗法の混合した整数の計算を	79. 2	16. 9	0. 3	0.0					3. 0	0.4
. (5)		することができる	80. 9	15. 7	0. 1	0. 1					2. 8	0. 4
		用ハロのハギのわけの引体ナーフェ	90.8	1. 2	0.8	2. 1	1.9				2. 4	0.8
1 (6)		異分母の分数の加法の計算をすることができる	87. 0	2. 2	0. 7	2. 6	3. 0				3. 2	1.4
			<u>90. 6</u>	1. 2	0. 6	2. 4	1.6				2. 5	1.1
	示された図を基に、赤いテープの長さが白い	割合が1より大きい場合, 比較量の	17. 1	2. 5	72.3	7. 9					0. 1	0.3
2 (1)	テープの長さ (80 cm) の1. 2倍に当たる	求め方が(基準量)×(割合)にな	18. 4	2. 5	<u>68. 5</u>	10. 2					0. 1	0. 3
	ときの赤いテープの長さを求める式を選ぶ	ることを理解している	17. 1	2. 1	71.9	8. 6					0. 1	0.3
2 (2)	示された図を基に、青いテープの長さが白い テープの長さ(80cm)の0.4倍に当たる	割合が1より小さい場合でも、比較量の求め方が(基準量)×(割合)	1.8	15. 8 17. 2	<u>52. 4</u>	29. 6 31. 4					0. 1	0. 4
2 (2)	ときの青いテープの長さを求める式を選ぶ	重の水の方が(基準重)へ(前口) になることを理解している	1. 8	17. 2	49. 2 54. 1	28. 3					0. 1	0. 4
			70.8	9.8	5. 6	9.8	0.8				2. 5	0. 4
3	示された分数の中から、1/2より大きいもの	に対数の中から、1/2より入さいもの「対数の相等及の人がについて理解し」	70.0	11. 1	5. 7	9. 7	0.6				2. 3	0.7
	を選ぶ		72. 5	10. 1	4. 7	8.8	0.8				2. 4	0. 6
	0~2に1CLハスAの如目の様フナキレブハス	二つの数量の関係について、単位量	1.6	15. 5	1.3	<u>81. 1</u>					0. 1	0. 5
4 (1)	8 m²に 1 6 人いる A の部屋の様子を表している 図を選ぶ	当たりの大きさを調べる場面と図と	1. 3	15. 6	1.7	<u>80. 5</u>					0. 1	0.8
	日と述べ	を関連付けることができる	1. 2	14. 2	1. 5	<u>82. 3</u>					0. 1	0. 7
4 (2)	8 m ² に 1 6 人いる A の部屋について、 1 m ² 当	単位量当たりの大きさの求め方を理	<u>60. 0</u>	0.0	0.0	14. 8	0.4	0.1			21. 1	3. 5
4 (2)	たりの人数を求める式を書く	解している	58. 0 60. 8	0.0 0.0	0.0 0.0	15. 4 14. 6	0.5	0. 2			21. 9	4. 0 3. 4
			85. 6	0.0	0.0	0.5	8.0	1.3	0.0	0. 2	3. 0	1.6
5 (1)	直径 6 cmの円の円周を求める式と答えを書く	円周の長さを、直径の長さを用いて	80.8	0.0	0.0	0. 3	6. 3	1.3	0.0	0. 2	8. 9	1. 6
_ ` ` ` `		求めることができる	83. 9	0.0	0.0	0.6	5. 9	1.4	0. 1	0. 2	6. 5	1. 5
	1 2 3 0 5 + 14 + 14 - = + 4 + 5 + 14 0 + 14 +	仕種の光片 (1 am ³) し測点につい	79.1	0. 4	1. 3	0.7	2. 5	1.1	0.0		13. 1	1.8
5 (2)	1 cm ³ の立方体を基に、示された直方体の体積を 求める	体積の単位(1cm~)と測定につい て理解している	<u>79. 1</u>	0. 3	1. 0	0.6	2. 7	1.4	0. 1		12. 6	2. 2
	WW.0	C-Zn+ U C V '-0	<u>81. 1</u>	0.3	0. 9	0.5	2. 3	1.3	0.0		11.8	1.8
	コンパスを使った平行四辺形のかき方につい	作図に用いられている図形の約束や	25. 8	51.8	11.3	10.6					0.0	0.5
6	て、用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ	性質を理解している	26.6	47.2	13.8	11.5					0.1	0.7
		立体図形とその見取図の辺や面のつ	24. 2 64. 5	<u>52. 0</u> 4. 3	12. 5 28. 4	10.7					0. 1	0.6
7	縦5cm, 横11cm, 高さ4cmの直方体の面⑦に	ながりや位置関係について理解して	67.7	4. 3	24. 2	2. 1					0. 1	0. 6
'	なる四角形を選ぶ	いる	69.4	4. 4	23. 4	2. 4					0. 1	0. 7
	ダニギュロロ ロロンスのサズボルミンフ 四郎	四川の温みした せの辛吐にるいて四	5. 0	79.3	4. 5	10. 2					0.0	1. 0
8	答えが 100-20×4の式で求められる問題 を選ぶ	四則の混合した式の意味について理解している	4. 5	79.5	4. 7	10. 2					0.0	1.1
		MF C C V 'O	4. 2	<u>81. 0</u>	4. 3	9. 5					0.0	0. 9
	正五角形の1辺の長さを□cm, まわりの長さを	ニつの数量の関係をロ 人などの記	2. 8	5. 5	8. 6	81.8					0.0	1. 2
9	△cmとしたときの、□と△の関係を正しく表し	二つの数量の関係を□, △などの記号を用いて式に表すことができる	2. 7	5. 8	10.0	80.0					0.0	1.5
	ている式を選ぶ	2	2. 6	5. 2	8.8	<u>82. 0</u>					0.0	1. 2

平成26年度全国学力・学習状況調査 設問別(解答類型)調査結果 [算数B:主として活用] 上川管内-児童

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数
上川管内	3, 980

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

1段目:管内の児童数の割合(%) 2段目:都道府県(公立)の児童数の割合(%) 3段目:全国(公立)の児童数の割合(%)

// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	稼1] さの固所の類型が、正音を表す。					477	Ardr 14		王国(五	_, yo <u>_</u>	20.11 E.T.E.	,
設問番号	設問の概要	出題の趣旨			1			頁 型				無解答
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	示されたかけ算の中で積に同じ数字が並ぶもの	示された場面から計算の結果の見通	1.6	3. 3	<u>94. 4</u>						0.6	0. 1
1 (1)	を選ぶ	しをもち, (2位数) × (1位数)	1.5	3. 5	<u>93. 8</u>						0. 9	0. 3
		の筆算をすることができる	1.3	3. 0	<u>94. 6</u>						0.8	0.3
	二人の説明を基に、37×24の積が888に	示された計算のきまりを基に、異な	23 . 1	<u>18. 1</u>	<u>5.7</u>	4.1	15. 2	8. 6	8. 6	1. 2	9. 0	6. 5
1 (2)	なることを書く	る数値の場合でも工夫して計算する	<u>22. 6</u>	<u>16. 8</u>	<u>5. 9</u>	<u>3. 9</u>	16. 5	7. 5	8. 0	1.3	9. 7	7. 8
		方法を記述できる	<u>25. 5</u>	<u>19. 3</u>	<u>6. 7</u>	<u>3.8</u>	13. 7	7. 9	8. 2	1.3	7. 7	6. 0
	6・7月の水の使用量1500m³は、プールに	示された場面から基準量と比較量を	<u>80. 8</u>	<u>0. 6</u>	1.7	4. 0	1.8	0.3	2. 0	0. 9	4. 7	3. 2
	入る水の量250m3の何倍かを求める式と答え	捉え、倍を求めることができる	<u>79. 0</u>	<u>0. 9</u>	1. 9	4. 7	1. 9	0.4	2. 2	1.1	4. 5	3. 4
	を書く		<u>81. 7</u>	0.8	1.8	4. 2	1.8	0.3	1.8	0.8	3.8	3. 0
	1目盛りを50m3として学校の水の使用量の表	最大値に着目して、棒グラフの棒を	18. 2	<u>33. 5</u>	<u>0. 3</u>	<u>15. 3</u>	1.3	7. 0	13. 5	8. 5	0. 2	2. 3
	を棒グラフに表すとき、棒が縦20マスの枠の	枠の中に表すことができない理由を	<u>16. 2</u>	<u>32. 9</u>	<u>0. 3</u>	<u>15. 1</u>	1.1	7. 2	14. 5	9. 1	0. 4	3. 2
	中に入らない月を選び、そのわけを書く	記述できる	<u>21. 5</u>	<u>32. 0</u>	<u>0. 3</u>	<u>15. 3</u>	0.8	6.3	12. 7	8. 2	0.3	2. 6
	6・7月の水の使用量が、1年間の水の使用量	全体と部分の関係を示すために用い	5. 6	25. 5	11.7	<u>56. 2</u>					0.0	1.1
	の1/4より多いことを説明するために用いる	るグラフを選択することができる	4. 4	22. 5	9. 9	<u>61.8</u>					0. 1	1.4
	適当なグラフを選ぶ	U))) EEM , UCC U	4. 8	23. 1	9.3	<u>61.5</u>					0.1	1. 2
	昨年の昼食時間を見直したときに、今年は準備	示された情報を基に、条件に合う時	<u>35. 5</u>	4. 2	3. 0	9. 3	8. 1	1.5			34. 3	3. 9
	の時間を何分間にすればよいかを書く	間を求めることができる	<u>35. 1</u>	4. 2	2. 5	8. 6	8.8	1.5			34. 6	4. 6
	の利用と同分間に入れるのが、と目へ		<u>38. 6</u>	3.8	2. 5	8. 6	8. 7	1.3			33. 1	3. 4
	40人分のご飯を分けるとき、10人分の目安	10人分の量を基に40人分の量を	56.0	15. 8	8.3	5. 1	5. 0	7. 8			0. 1	2. 0
3 (2)	を正しく表している図を全て選ぶ	相対的に捉え、その関係を表してい	54.2	17. 0	8. 3	5. 0	5. 5	7. 7			0. 2	2. 3
		る図を選択することができる	<u>56. 7</u>	16.6	8. 2	4. 5	4. 9	7. 1			0. 2	1.8
	示された分け方でスープを分けたとき、残りの	示された情報を基に必要な量と残り	<u>22. 5</u>	<u>3. 0</u>	<u>1.9</u>	5. 1	12. 9	34. 4	11.6	6.4	0.5	1. 7
3 (3)	30人にスープを分けることができるかどうか	の量の大小を判断し、その理由を記	<u>22. 1</u>	<u>3. 0</u>	<u>1.4</u>	4. 6	13. 5	34. 2	11.9	6. 3	0.6	2. 3
	を選び、そのわけを書く	述できる	26.3	2.9	1.4	5. 0	13. 1	30. 9	12. 1	5.8	0.5	1. 9
	⑦のリズムを3回目に演奏するのは何小節目か	繰り返されるリズムの規則性(周	63. 6	0.6	13.6	2. 4					18. 0	1.8
4 (1)	を書く	期)を見いだし、それを基に小節数	<u>59. 7</u>	0. 5	17. 9	2. 5					17. 3	2. 1
		を求めることができる	<u>62. 2</u>	0. 5	15.5	2. 3					17. 7	1.7
	二人の⑦のリズムが重なる12小節目の12は	二人のリズムが重なる部分を、公倍	32.0	9.4	<u>3. 1</u>	<u>9.5</u>	8. 4	2. 5			20. 4	14. 7
4 (2)	どのような数であるかを書く	二人のリスムが重なる部分を、公信 数に着目して記述できる	<u>32. 4</u>	<u>10. 0</u>	<u>3. 9</u>	<u>8. 7</u>	8. 1	2. 3			19.3	15. 2
	COO, JOM COON CEL		38.3	<u>10. 4</u>	<u>3.6</u>	<u>8. 1</u>	7. 0	2. 1			18. 3	12. 1
	畳の敷き方の約束を基に、残り4枚の長方形の	示された条件を基に、残った平面に	64.3	25. 1	1.4	1.1	1.8				1.0	5. 3
	板を置いた図をかく	4つの長方形を敷き詰めることがで	<u>64. 6</u>	24. 3	1.1	0.7	1.8				1.3	6. 1
	INCEA COCA.	きる	<u>65. 7</u>	24. 0	1. 2	1.0	1.6				1.3	5. 2
	使いやすい箸の長さの目安を基に、一あた半の	示された情報を解釈し、基準量の	13.0	8. 6	29.4	<u>45. 5</u>					0. 2	3. 3
	長さを表している図を選ぶ	1.5倍の長さを表している図を選	12. 9	9. 5	29. 0	44.1					0. 1	4. 3
			12. 9	8. 9	28. 6	<u>46. 1</u>					0.1	3. 5
	妹の身長を基に、妹の使いやすい箸の長さの求	示された情報を整理し、筋道を立て	28. 9	0.6	0.9	2. 6	3. 1	1.4	28. 7	5. 2	14. 1	14. 5
	め方と答えを書く	て考え, 小数倍の長さの求め方を記	<u>27. 9</u>	<u>0. 6</u>	0.9	2. 4	2. 8	1.5	28. 3	5. 4	13. 5	16. 7
		述できる	<u>32. 5</u>	<u>0. 5</u>	0.6	2. 3	3. 1	1.7	28. 9	5. 3	11.9	13. 1

平成26年度全国学力・学習状況調査 設問別(解答類型)調査結果 [国語A:主として知識] 上川管内-生徒

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数
上川管内	4,010

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

1段目:管内の生徒数の割合(%) 2段目:都道府県(公立)の生徒数の割合(%) 3段目・全国(公立)の生徒数の割合(%)

※太字かつ丁	線付きの箇所の類型が、正答を表す。			.12.11	81700	徒数の割	3	段目:全	通附県 国(公立		数の割合	
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	1	2	3	解 4	<u>答類</u>	型 6	7	8	9	無解答
1 —	フリップの効果を説明したものとして適切な ものを選択する	目的に応じて、資料を効果的に活 用して話す	5. 6 6. 1 6. 2	80. 0 78. 1 78. 6	1. 0 1. 1 1. 0	13. 4 14. 5 13. 9					0. 1 0. 1 0. 0	0. 0 0. 1 0. 2
1 =	報告の内容を踏まえた質問として適切なもの を選択する	必要に応じて質問し, 足りない情 報を聞き出す	2. 6 2. 7 2. 6	8. 2 8. 7 8. 4	81. 8 80. 6 80. 3	7. 4 7. 8 8. 4					0. 1 0. 1 0. 1	0. 0 0. 1 0. 2
2-	主人公の気持ちの変化にふさわしい空の描写 として適切なものを選択する	心情が相手に効果的に伝わるよう に、描写を工夫して書き加える	2. 7 3. 4 3. 9	92. 7 91. 3 90. 9	2. 8 3. 1 3. 0	1. 7 2. 0 2. 0					0. 0 0. 0 0. 0	0. 0 0. 1 0. 2
2 =	仲直りができてうれしい主人公の気持ちを印 象深く伝えるために書き換える	語句や文の使い方に注意して、伝 えたい心情にふさわしい言葉に書 き換える	81. 3 79. 0 79. 8	0. 0 0. 0 0. 0	7. 6 8. 9 8. 6	2.0					2. 2 2. 3 2. 4	8. 9 9. 8 9. 2
3 —	主人公が「素通りが出来なくなる」と思った 理由として適切なものを選択する		4. 0 4. 4 4. 0	2. 0 2. 2 1. 9	2. 3 2. 1 1. 9	91. 7 91. 2 91. 9					0. 0 0. 0 0. 0	0. 0 0. 1 0. 2
3 =	「ひとしくおれの方を見た」の意味として適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を理 解する	10. 0 9. 8 10. 5	8. 7 8. 4 8. 5	80. 3 80. 6 79. 8	0. 9 1. 0 1. 0					0. 0 0. 0 0. 0	0. 0 0. 1 0. 2
3 ≡	生徒の落書きを見たときの主人公の心情を説 明したものとして適切なものを選択する	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する	12. 1 13. 8 12. 6	80. 1 77. 3 79. 1	3. 0 3. 4 3. 0	4. 7 5. 1 4. 9					0. 0 0. 0 0. 0	0. 1 0. 3 0. 4
4 —	ウェブページの項目として適切なものを選択 する	集めた材料を分類するなどして整 理する	3. 7 3. 4 3. 1	1. 3 1. 3 1. 4	2. 4 2. 4 2. 5	92. 3 92. 6 92. 6					0. 0 0. 0 0. 0	0. 1 0. 2 0. 4
4 =	主語を置き換えて行事の記録を書き直す	叙述の仕方などを確かめて,適切 に書き換える	81. 6 81. 2 80. 5	0. 0 0. 0 0. 0	9. 4 9. 0 9. 8						6. 5 6. 8 6. 6	2. 5 3. 0 3. 1
5 —	「動物」と「外界のもの」との組合せとして 適切なものを選択する	抽象的な概念を表す語句が示すも のについて理解する	77. 9 76. 4 78. 2	5. 8 6. 7 5. 7	6. 3 6. 3 6. 0	10. 0 10. 2 9. 6					0. 1 0. 1 0. 0	0. 0 0. 3 0. 4
5 =	「次々に簡略化していった」理由を説明した ものとして適切なものを選択する	文章全体と部分との関係を考え, 内容を理解する	3. 1 3. 7 3. 3	4. 5 4. 9 4. 5	86. 2 84. 4 85. 6	6. 0 6. 6 6. 1					0. 0 0. 0 0. 0	0. 1 0. 3 0. 5
6 —	二人の発言を聞いて、意見の相違点を整理する	目的に沿って話し合い, 互いの発言を検討する	57. 0 55. 7 54. 3	0. 2 0. 3 0. 3	36. 1 36. 1 37. 6						1. 7 2. 1 1. 9	5. 0 5. 9 5. 9
6 =	話合いの方向を捉えた司会の役割として適切 なものを選択する	話合いの方向を捉えて司会の役割 を果たす	4. 2 4. 3 4. 5	6. 5 6. 8 6. 6	11. 3 12. 3 11. 7	77. 0 75. 5 76. 0					0. 1 0. 1 0. 1	0. 9 1. 1 1. 2
7 —	文章を書くために使った付箋として適切なも のを選択する	多様な方法で材料を集めながら考 えをまとめる	85. 5 83. 7 84. 6								14. 3 16. 0 14. 8	0. 1 0. 4 0. 6
7 =	文章の構成を変える理由として適切なものを 選択する	書いた文章について意見を交流 し、文章を書き直す	72. 8 69. 8 72. 1	9. 2 10. 2 9. 2	14. 4 15. 4 14. 1	2. 4 3. 0 3. 0					0. 6 0. 8 0. 6	0. 5 0. 8 1. 0
8 — 1	漢字を書く (地域の人を <u>ショウタイ</u> する)		51. 5 53. 2 57. 6	11. 0 12. 2 10. 3	11. 4 9. 2 10. 1						11. 2 10. 5 9. 7	14. 8 14. 9 12. 3
8-2	漢字を書く(円の <u>ハンケイ</u> を求める)	文脈に即して漢字を正しく書く	56. 4 57. 4 59. 5	39. 6 38. 2 36. 2	0. 3 0. 2 0. 2						0.8 0.9 0.8	2. 9 3. 2 3. 3
8-3	漢字を書く(計画を行動に <u>ウツ</u> す)		74. 1 75. 0 73. 6								15. 0 13. 7 15. 5	10. 9 11. 3 10. 9
8 = 1	漢字を読む(アユの <u>稚魚</u> を放流する)		76.3 77.5 77.0	0. 8 0. 6 0. 5	8. 0 7. 1 7. 7						7. 9 8. 1 7. 1	7. 0 6. 8 7. 7
8 = 2	漢字を読む(このホールは <u>音響</u> 効果が良い)	文脈に即して漢字を正しく読む	91. 2 92. 4 88. 6	5. 2 4. 0 5. 9	0. 2 0. 2 0. 2						0. 7 0. 7 1. 2	2. 7 2. 8 4. 1
8 = 3	漢字を読む(新記録に <u>挑</u> む)		96. 6 95. 8 95. 2								2. 7 3. 4 3. 6	0. 7 0. 9 1. 3
8三ア	適切な語句を選択する(よい結果を早く出したいときは、 <u>急がば回れ</u> といわれるように、かえって慎重に議論を進めるべきだ)		15. 3 15. 7 14. 8	20. 3 21. 2 20. 0	58. 9 57. 2 59. 2	4. 9 5. 1 5. 1					0. 0 0. 0 0. 0	0. 6 0. 7 1. 0
8三イ	適切な語句を選択する(先のことは分からないが、とりあえず準備だけはしておこう)		96. 7 96. 4 96. 2	1. 4 1. 3 1. 3	0. 5 0. 7 0. 7	1. 1 1. 2 1. 2					0. 0 0. 0 0. 0	0. 3 0. 4 0. 6
8 三ウ	適切な語句を選択する(地域の伝統的な文化を <u>継承</u> する)		2. 0 2. 3 2. 2	14. 4 14. 8 13. 6	81. 0 80. 0 80. 8	2. 2 2. 2 2. 6					0. 0 0. 0 0. 0	0. 4 0. 6 0. 8
8 三 工	適切な語句を選択する(笑い声が満ちている 家には幸運が訪れることを、「笑う門には福 来たる」という)		4. 0 4. 0 4. 3	1. 2 1. 2 1. 3	3. 9 4. 2 4. 2	90. 5 90. 1 89. 5					0. 0 0. 0 0. 0	0. 4 0. 5 0. 7
8三才	適切な敬語を選択する(お客様、私が校内を <u>ご案内します</u>)		2. 7 3. 0 3. 0	93. 6 93. 0 93. 0	2. 5 2. 6 2. 3	0. 6 0. 9 0. 9					0. 0 0. 0 0. 0	0. 5 0. 6 0. 8
8 三カ	適切な語句を選択する(あの人は、 <u>単刀直入</u> にものを言う)		2. 5 2. 5 3. 0	88. 9 88. 5 86. 3	3. 2 3. 5 3. 6	4. 9 4. 7 6. 1					0. 0 0. 0 0. 0	0. 5 0. 8 1. 1
8三キ	適切な語句を選択する(忙しい兄は、休日にのびのびと羽を <u>伸ばす</u>)		93. 0 93. 0 92. 1	1. 3 1. 2 1. 4	1. 6 1. 7 2. 0	3. 5 3. 2 3. 4					0. 0 0. 0 0. 0	0. 6 0. 8 1. 0

平成26年度全国学力・学習状況調査 設問別(解答類型)調査結果 [国語A:主として知識] 上川管内-生徒

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数
上川管内	4,010

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

									数の割合	(%)		
設問番号	設問の概要	出題の趣旨				解	答	類 型				無解答
区间面 7	以内が加え	出版が歴日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	/W/JT [2]
	国語辞典で調べたことを基に、語句の意味を	中里を汗田して 語句の音味を適	<u>58. 7</u>	14. 0	1.1						14.3	11.9
8四	書く(英気を養う)	切に書く	<u>59. 1</u>	13. 4	0.8						14. 2	12. 5
	古く(矢刈で食り)	別に書く	<u>59. 9</u>	12. 4	0.8						14. 6	12.3
	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す (まうけて)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに 直して読む	89.3								6. 2	4. 5
8五1			<u>85. 9</u>								8. 5	5. 5
			<u>80. 3</u>								12.7	7. 0
	古文に当てはまる言葉を昔話の中から抜き出	古典 と共託 とた対応させて内容を	71.0								22. 0	7. 0
8五2	ロスに当てはよる音楽を目前の中から扱き山	日典と自品とを対応させて内各を 捉える	<u>70. 1</u>								21.6	8.3
	9	捉んる	<u>71. 0</u>								20.0	9.0
	文字を書く際に生かしたアドバイスとして適	ケダのナキャ 配列さなには第一	<u>79. 6</u>	7.0	8. 5						3.6	1. 2
8 六	切なものを選択する	文字の人ささ、配列などに注息して書く て書く	<u>78. 3</u>	7. 8	8.8						3.8	1.4
			<u>77. 6</u>	7. 5	9. 4						3.8	1.6

平成26年度全国学力・学習状況調査 設問別(解答類型)調査結果 [国語B:主として活用] 上川管内-生徒

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数
上川管内	4,011

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

<u>※太字かつT</u>	<u> 下線付きの箇所の類型が,正答を表す。</u>								企公) 国金	〕の生徒	数の割合	(%)
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	解答類型						無解答			
C. High	欧门仍然交	山地が左日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	標語に使用されている表現の技法として適切 なものを選択する		5. 3	10.3	<u>66. 3</u>	18. 1					0.0	0. 1
1 —		表現の技法について理解する	5. 4	11.8	<u>65. 9</u>	16. 7					0.0	0. 2
	な 000 c 医100 o		5. 3	11.6	<u>65. 3</u>	17. 5					0.0	0. 3
	標語から伝わってくるメッセージを書く際に	文章に事れているものの目士につ	<u>59. 3</u>	20. 5	12.8	7. 0					0.1	0.
1 =	気を付けたこととして適切なものを選択する		<u>57. 2</u>	21. 2	13. 9	7. 2					0.1	0.
	**に下にここととと過ぎなりのと送がする	いて、日外の考えをもう	<u>58. 9</u>	21. 2	12.0	7.4					0.1	0.
	ノートを基に、標語から伝わってくる〈メッ	文章の構成や表現の仕方などにつ	48.9	27. 5	1.1						17.6	4.
1三	ケードを参に、保証がら伝わってくる(ケッ セージ)と〈表現の工夫とその効果〉を書く	いて、根拠を明確にして自分の考	<u>45. 9</u>	31. 2	1.1						17.5	4.
	セーン/と (表現の工人とての効果/を書く	えを書く	48.2	33. 4	1.1						13.9	3.
	トレノンク さいしの中窓を比較したしまの さ	複数の次型を比較して註り、再 反	29. 7	<u>32. 1</u>	32. 7	5. 2					0.1	0.
2 —	本とインターネットの内容を比較したときの 説明として適切なものを選択する	複数の貝科を比較して読み、安日 を捉える	30.6	30.3	33. 4	5. 1					0. 2	0.
	説明として週旬なものを選択する	を捉える	29.8	31.4	33. 4	4. 8					0. 2	0.
	ナルノンク さいしの中容から答うが得られ	生物の次型もこと あわばおよきな	61.8	20. 1	12.8						4.9	0.
2 =	本やインターネットの内容から答えが得られるものとして適切なものを選択する	限数の資料から必要な情報を読み	60.1	20. 5	13. 6						5.3	0.
	るものとして適切なものを選択する	取る	60.9	19.4	13.8						5.3	0.
	水の中に浸すと、切手をきれいにはがすこと	資料から適切な情報を得て、伝え	28.7	0.0	0. 9	45. 9					5. 1	19.
2 ≡	ができる理由を書く	たい事実や事柄が明確に伝わるよ	27.5	0.0	1.0	47. 9					5. 1	18.
	かじるる珪田を書く	うに書く	28.4	0.0	1.1	49.4					5.0	16.
	字子が至たウは7十ウ L L イ 英切かものた際	ナルカきから 口がに広じて必要	3. 2	41.4	53.5	1.5					0.0	0.
3 —	演者が顔を向ける方向として適切なものを選択する	本や又草がら、日的に応じて必要 な情報を読み取る	3.7	41. 2	52.8	1.7					0.1	0.
	11(9 3)	は1月報を読み取る	3.7	41.8	<u>52. 0</u>	1.7					0.1	0.
	殿さまの言葉が表す殿さまの姿として適切な	英語に発提する し 物の言語の音叶	4. 5	22. 8	6. 3	<u>65. 8</u>					0.1	0.
3 =	敗さまの言葉が衣り敗さまの安として週別な ものを選択する		5. 3	22. 1	6. 5	65.4					0.1	0. (
	もので迭折する	を考え、その姿を想像する	5. 0	21.0	5. 9	67. 2					0.1	0.
	落語の演じ方を選択し、なぜそのように演じ	落語に表れているものの見方や考	42.8	0.3	3. 5	1.8	19.5				21.8	10.
3 ≡	るのかを、本文を根拠に殿さまの気持ちを想	え方について、根拠を明確にして	44.2	0.3	4. 0	1.7	19.0				21. 1	9.
		自分の考えを書く	46.5	0.4	5. 2	1.8	19.6				17. 9	8.

平成26年度全国学力・学習状況調査 設問別 (解答類型)調査結果 上川管内-生徒 [数学A:主として知識]

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数
上川管内	4,012

※太字かつT	つ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。			1段目:	官内の生	使奴の制				〔公立〕の 〔)の生徒		
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	1	2	3	解 4	答	₹ 型 6	7	8	9	無解答
1 (1)	3/4÷5/6 を計算する	分数の除法の計算ができる	82. 5 80. 9 84. 5	1.0 1.4 1.3	2. 3 2. 3 2. 0	0. 1 0. 2 0. 2	J	3		Ü	10. 6 11. 6 9. 2	3. 5 3. 5 2. 8
1 (2)	2 × (- 5 ²) を計算する	指数を含む正の数と負の数の計算 ができる	66. 2 65. 4 70. 7	20. 2 20. 3 17. 2	4. 9 5. 5 4. 6	2. 1 2. 3 1. 8					5. 1 5. 0 4. 3	1. 5 1. 5 1. 5
1 (3)	- 7の絶対値を書く	絶対値の意味を理解している	80. 9 80. 1 81. 0	1. 7 2. 1 1. 4	2. 2 2. 4 4. 7						8. 3 8. 0 7. 0	6. 9 7. 3 5. 9
1 (4)	35を基準にして38を正の数で表す	正の数と負の数の意味を, 実生活の場面に結び付けて理解している	90. 6 89. 4 91. 1	0. 7 0. 9 0. 9							6. 7 7. 2 5. 8	2. 0 2. 5 2. 3
2 (1)	「プールの水の深さは120cm以下である」という数量の関係を表した不等式を書く	数量の大小関係を不等式に表すこ とができる	44. 6 41. 0 45. 2	18. 8 19. 9 17. 2	0. 9 1. 1 1. 3	7. 9 6. 7 7. 1	6. 9 7. 8 6. 5				9. 8 12. 1 11. 8	11. 1 11. 4 11. 1
2 (2)	1 Oxy÷5x を計算する	単項式どうしの除法の計算ができる	91. 3 90. 1 90. 7	0. 1 0. 1 0. 1	0. 4 0. 6 0. 5	1. 2 1. 5 1. 5	2. 6 3. 1 3. 0				1. 8 2. 2 1. 8	2. 5 2. 5 2. 4
2 (3)	$a=2$, $b=3$ のときの式 ab^2 の値を求める	指数を含む文字式に数を代入して 式の値を求めることができる	81. 6 81. 7 82. 6	1. 3 1. 6 1. 4	2. 5 2. 1 2. 1	0. 1 0. 2 0. 2	0. 0 0. 1 0. 0	0. 1 0. 2 0. 2	3. 1 3. 0 2. 7	0. 4 0. 5 0. 4	4. 3 4. 7 4. 6	6. 4 6. 1 5. 9
2 (4)	男子m 人と女子n 人が 1 人 2 個ずつ持った風船の合計数を, m とn を用いて表した式を選ぶ	数量を文字式で表すことができる	90. 1 90. 0 91. 2	7. 1 6. 6 5. 8	2. 3 2. 6 2. 2	0. 3 0. 4 0. 4					0. 0 0. 0 0. 0	0. 1 0. 3 0. 4
3 (1)	一元一次方程式を解くとき、移項が行われて いる式変形として正しいものを選ぶ	等式の性質と移項の関係を理解している	2. 9 2. 9 3. 0	90. 1 89. 8 89. 7	5. 3 5. 3 5. 3	1. 5 1. 4 1. 5					0. 0 0. 0 0. 0	0. 2 0. 5 0. 6
3 (2)	- 元-次方程式 (x-1)/3=2 を解く	分数を含む一元一次方程式を解く ことができる	59.8 58.4 59.5	4. 2 4. 5 4. 4	2. 9 3. 1 3. 1	2. 2 2. 1 1. 9	0. 9 0. 7 0. 9	0. 6 0. 5 0. 7	1. 8 1. 6 1. 4	0. 7 0. 7 0. 7	14. 6 15. 4 15. 1	12. 3 13. 0 12. 4
3 (3)	連立二元一次方程式をつくるために着目する 数量を選び、式で表す	着目する必要がある数量を見いだ し、その数量に着目し、連立二元一 次方程式をつくることができる	73. 5 73. 4 74. 1	0.0 0.0 0.0	0.0 0.0 0.0	0. 6 0. 9 0. 8	0. 6 0. 8 0. 7	0. 0 0. 0 0. 0	12. 5 11. 5 10. 8	0. 9 1. 0 0. 9	10. 5 11. 1 11. 7	1. 2 1. 3 1. 0
3 (4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} y = 3x - 2 & を解 \\ y = 2x + 3 \end{cases}$	簡単な連立二元一次方程式を解く ことができる	67. 5 66. 3 67. 2	3. 4 3. 4 3. 3	1. 4 1. 7 1. 7	0. 1 0. 2 0. 1					16. 3 18. 0 17. 7	11. 2 10. 4 10. 0
4 (1)	線対称な図形を完成する	対称軸が与えられたときに、線対 称な図形を完成することができる	94. 6 94. 1 93. 8	0. 1 0. 2 0. 2	1. 9 2. 3 2. 7	0. 0 0. 1 0. 1	0. 0 0. 1 0. 1				1. 0 0. 8 0. 7	2. 3 2. 4 2. 5
4 (2)	与えられた方法で作図される直線について, 正しい記述を選ぶ	線分の垂直二等分線の作図の方法 について理解している	13. 1 14. 0 14. 1	19. 1 19. 0 18. 8	8. 8 9. 7 10. 2	58. 8 56. 6 56. 0					0. 0 0. 1 0. 1	0. 2 0. 6 0. 7
4 (3)	与えられた角が回転移動した後の角を選ぶ	図形の回転移動について、移動前と 移動後の2つの図形の辺や角の対応 を読み取ることができる	51. 1 50. 0 49. 9	2. 0 2. 1 2. 0	41. 1 41. 9 42. 5	5. 8 5. 5 5. 1					0. 0 0. 0 0. 0	0. 1 0. 4 0. 6
5 (1)	直方体の1つの面の対角線を含む直線と平行な面を書く	空間における直線と平面の平行に ついて理解している	80. 8 79. 2 81. 0	1. 3 1. 7 1. 9	0. 8 0. 5 0. 7	0. 4 0. 6 0. 7	7. 2 8. 0 6. 5	0. 2 0. 2 0. 3	0. 0 0. 1 0. 1	0. 7 0. 9 0. 9	3. 9 3. 9 3. 7	4. 5 4. 9 4. 2
5 (2)	三角形をそれと垂直な方向に一定の距離だけ 平行に動かしてできる立体の名称を選ぶ	平面図形をその面と垂直な方向に平 行に移動させたときの、空間図形の 構成について理解している	85. 6 84. 4 84. 8	11. 8 12. 3 12. 2	1. 4 1. 5 1. 3	0. 7 0. 8 0. 7	0. 4 0. 5 0. 5				0. 0 0. 0 0. 0	0. 1 0. 4 0. 5
5 (3)	円錐の展開図において、側面のおうぎ形の半 径を読み取る	円錐の展開図において、おうぎ形の 半径が円錐の母線に対応していることを読み取ることができる	67. 5 66. 8 67. 7	7. 1 7. 8 7. 9	12. 7 12. 0 11. 7	0. 1 0. 1 0. 1	1.1 1.1 1.1				4. 1 4. 3 4. 1	7. 4 7. 9 7. 4
5 (4)	円柱と円錐の体積を比較し、正しい図を選ぶ	底面が合同で高さが等しい円柱と 円錐の体積の関係について理解し ている	13. 5 13. 7 12. 6	33. 7 35. 5 34. 8	12. 0 12. 8 11. 2	37. 4 34. 9 38. 7	3. 1 2. 4 2. 0				0. 0 0. 0 0. 0	0. 4 0. 6 0. 7
6 (1)	長方形ABCDにおいて、AC=BDが表す 性質を選ぶ	の関係を読み取ることができる	2. 6 2. 6 2. 4	4. 5 4. 4 4. 1	3. 5 3. 4 3. 1	29. 5 30. 2 28. 1	59. 7 58. 9 61. 7				0. 1 0. 0 0. 1	0. 2 0. 5 0. 6
6 (2)	三角形の外角について、正しい記述を選ぶ	三角形の外角とそれと隣り合わない2つの内角の和の関係を理解している	7. 2 8. 0 7. 8	73.3 71.3 73.4	11. 1 12. 4 11. 5	7. 9 7. 5 6. 3					0. 0 0. 0 0. 0	0. 4 0. 8 1. 0
6 (3)	n角形の内角の和を求める式について、六角 形の内角の和を求める過程を読み、(n-2) が表すものを選ぶ	n角形の内角の和を求める式 180°×(n-2)における (n-2)の意味を理解している	19. 5 20. 1 19. 9	8. 6 8. 5 8. 2	14. 9 16. 0 15. 9	9. 4 9. 0 7. 1	46. 8 45. 5 47. 8				0. 1 0. 0 0. 0	0. 7 0. 8 1. 0
7	証明で用いられている三角形の合同条件を選ぶ	証明を読み、根拠として用いられ ている三角形の合同条件を理解し ている	5. 1 5. 4 5. 3	12. 4 13. 6 13. 6	74. 8 72. 8 73. 1	3. 5 3. 8 3. 5	3. 7 3. 7 3. 5				0. 0 0. 0 0. 0	0. 5 0. 7 0. 9
8	証明の方針を立てる際に着目すべき図形を指摘する	証明のための構想や方針の必要性 と意味を理解している	75.0 73.9 74.9	1.1 0.9 1.0	0. 0 0. 0 0. 0	0. 8 0. 7 0. 5	0. 9 0. 9 0. 9	0. 3 0. 3 0. 4	2. 1 2. 3 1. 8	7. 9 7. 9 8. 2	4. 5 5. 0 5. 1	7. 5 8. 0 7. 2
9	与えられた表を基に、宅配サービスの重量と料金の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	関数の意味を理解している	35. 1 34. 3 35. 8	3. 0 2. 5 2. 7	0. 1 0. 1 0. 1	28. 4 28. 9 30. 2	1. 6 1. 3 1. 3	0. 2 0. 3 0. 4	2. 2 2. 0 2. 3		10. 6 11. 7 9. 2	18. 7 18. 9 17. 9
10 (1)	x=2, y=6 の比例の式を求める	比例の関係を式に表すことができ る	55. 7 53. 9 56. 7	1. 8 1. 9 1. 8	1. 5 1. 6 1. 5	6. 5 5. 2 4. 7	0. 5 0. 4 0. 4	7. 9 7. 7 7. 1	2. 5 3. 1 3. 3		9. 8 12. 1 11. 4	13. 9 14. 1 13. 0
10 (2)	反比例の性質を表した記述を選ぶ	反比例の意味を理解している	9. 1 8. 8 8. 5	74. 9 74. 8 75. 9	5. 2 5. 2 4. 6	6. 2 6. 3 6. 3	3. 9 4. 0 3. 6				0. 1 0. 1 0. 1	0. 6 0. 9 1. 1
10 (3)	s=vt を基に、速さ v が一定のとき、時間 t と道のり s の関係について、正しい記述を選ぶ	与えられた式を基に、事象における 2つの数量の関係が比例であること を判断することができる	58. 4 58. 6 60. 4	11. 8 12. 2 11. 9	20. 8 20. 1 18. 6	7. 9 7. 8 7. 5					0. 0 0. 0 0. 0	1. 2 1. 3 1. 5

平成26年度全国学力・学習状況調査 設問別(解答類型)調査結果 [数学A:主として知識] 上川管内-生徒

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数
上川管内	4,012

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

※太字かつ下	「線付きの箇所の類型が、正答を表す。								全国(公立)の生徒	数の割合	(%)
設問番号	設問の概要	出籍の趣旨	出題の趣旨					型				無解答
以问用力	政问び恢安	田屋の屋目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	**
			<u>45. 8</u>	23. 5	15. 1	14. 2					0.1	1.3
10 (4)		反比例について、グラフと表を関 連付けて理解している	<u>43. 7</u>	23. 6	15. 4	15. 7					0.0	1.5
		達的け (理解している	<u>45. 7</u>	22. 6	14. 4	15. 6					0.0	1.7
	変化の割合が2である一次関数の関係を表し	一次関数の変化の割合の意味を理	11.6	<u>53. 1</u>	16.3	17. 7					0.1	1.1
11 (1)		解している	12. 3	<u>49. 9</u>	17.8	18. 4					0. 2	1.4
	た状と述ぶ	A+ C C V - O	12. 5	<u>47. 3</u>	21.0	17. 3					0. 2	1.8
İ		一次関数 $y=a$ $x+b$ につい	5. 3	7. 6	5. 1	<u>76. 5</u>	4.8				0.0	0.8
11 (2)	一次関数 $y = 3x - 4$ のグラフを選ぶ	て, aとbの値とグラフの特徴を	5. 7	8. 5	5. 3	74.8	4.6				0.1	1. 2
		関連付けて理解している	5. 5	8. 5	4. 9	<u>75. 1</u>	4. 5				0. 1	1.4
	グラフから 連立ニテー次方程式の解を座標	連立二元一次方程式の解が、2直		8.8	10.6	<u>65. 4</u>	5.3				0.1	2. 2
1 2	フノから、連ユニエー次万怪式の胜を座標	線の交点の座標として求められる ことを理解している	7. 7	8. 7	10.6	<u>65. 3</u>	5.3				0.1	2. 3
	こうも無と送が		7. 6	8. 4	9. 2	<u>66. 7</u>	5.4				0.1	2. 5
	生徒60人の通学時間の分布を表した度数分	度数分布表から相対度数を求める ことができる	41.4	19.6	0.4	0. 1	2. 0	0.3			18.3	18. 0
13 (1)	布表から、ある階級の相対度数を求める		<u>42. 0</u>	19. 5	0.4	0. 1	1.3	0.4			18.4	18. 0
			<u>42. 7</u>	20. 7	0. 5	0. 1	1.6	0.4			17. 3	16. 7
	ハンドボール投げの記録の分布を表したヒス	ヒストグラムにおいて、中央値の	22. 2	11. 9	<u>55. 2</u>	9. 4					0.0	1. 3
13 (2)	トグラムから、記録の中央値を含む階級を選	意味を理解している	19. 9	12. 2	<u>54. 8</u>	11.3					0.0	1.7
	న్	EST COLOR	21. 1	10.7	<u>52. 0</u>	14. 3					0.0	1.8
1	画びょうを投げた実験結果から、上向きにな	***	3. 8	10.0	<u>78. 1</u>	6. 4					0.0	1.6
14 (1)	る確率を選ぶ	確率の意味を理解している	4. 1	10.5	<u>76. 8</u>	6. 7					0.0	1. 9
			4. 0	10.6	<u>76. 6</u>	6.8					0.0	2. 0
1	樹形図を利用して、3枚の硬貨を同時に投げ	樹形図などを利用して、確率を求	<u>61. 3</u>	0.4	1. 3	6. 1	2. 4	2. 4	0. 2		14. 2	11. 7
14 (2)	るとき、表が2枚、裏が1枚出る確率を求め	めることができる	<u>59. 4</u>	0.4	1. 5	5. 3	2. 7	2. 5	0.3		15. 2	12. 6
	ବ	:	<u>65. 1</u>	0.4	1.4	4. 7	2. 5	2. 1	0.2		13.0	10.6

平成2.6年度全国学力・学習状況関査 設問別(解答類型)調査結果 [数学B:主として活用] 上川管内-生徒

・以下の集計値は、4月22日に実施した調査の結果を集計した値である。

	生徒数
上川管内	4,012

※大字かつ下線付きの笛所の類型が 正答を表す

	「線付きの箇所の類型が,正答を表す。 	T				解	答 絮		È国(公立)の生徒	剱の割台	
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	1	2	3	芦	合 我	<u>望</u> 6	7	8	9	無解答
		与えられた図から情報を適切に選択	2.0	14.4	78. 5	5. 0	Ŭ	Ŭ		Ü	0.0	0. 1
1 (1)	案内図を基に、経路を示すはり紙を選ぶ	し、空間における図形の位置関係を	2. 1	14. 8	78.0	4. 9					0.0	0. 2
		的確に捉えることができる	2. 1	15. 7	77. 0	4. 9					0.0	0. 3
		日常的な事象を表した図を観察し、	93. 2	2. 6	2. 5	1. 6					0.0	0. 1
1 (2)	外から校舎を見た図で、案内図に示された非	空間における位置に関する情報を適	92. 9	2. 7	2. 3	1.8					0.0	0. 3
	常口の位置を選ぶ	切に読み取ることができる	92.8	2. 6	2. 4	1.9					0.0	0. 4
	図形の性質を用いて、横断幕が木にまったく	事象を理想化・単純化し、その結果	12.6	7.9	<u>5. 4</u>	26. 6	<u>6. 6</u>	8. 3	0.8	15. 6	1.4	14. 8
1 (3)	隠れない最も低い位置を求める方法を言葉や	を数学的に解釈し、問題解決の方法	12.0	7.3	<u>5. 8</u>	26. 7	<u>5. 7</u>	8. 8	0.8	17. 1	1.3	14. 5
	図で説明する	を説明することができる	<u>11.8</u>	9.2	<u>6. 5</u>	<u>27. 7</u>	<u>5. 4</u>	8. 0	0.9	16.6	1.3	12. 7
	2つの偶数の和は偶数になることの説明を完	与えられた説明の筋道を読み取り,	64. 2	2. 1	0.0	0.7	11.9	0. 2			10.4	10.5
2 (1)	成するために、式 $2m+2n$ を変形する	式を適切に変形することで、その説	61.4	2. 3	0.0	0.6	15.0	0.1			10.7	9.8
	一次するために、 五と川十と川を変形する	明を完成することができる	61.2	2. 5	0.0	0.8	15.1	0. 2			11.0	9. 3
	2つの偶数の積は8の倍数になるとは限らな	事柄が成り立たない理由を説明する	<u>65. 7</u>	0.6	0.1	0.1	1.9	8.8	8.3	2. 3	2. 1	10. 2
2 (2)	いことの説明を完成するために、予想が成り	場面で、反例をあげることで、その	<u>63. 6</u>	0.6	0. 1	0. 1	1.9	9. 7	9.6	2. 5	2. 1	9.8
	立たない例をあげ、その積を求める	説明を完成することができる	<u>65. 4</u>	0.5	0.1	0.1	1.8	8. 9	9.3	2. 8	2. 1	9.0
	2つの俚数の商についての正しい記述を選	予想された事柄が成り立たないこと	<u>31.5</u>	10.2	0. 1	0.2	0.6	2. 3	21.4	24. 5	0.9	8. 2
2 (3)	2つの偶数の商についての正しい記述を選 び.その理由を説明する		10.2	0. 2	0. 2	0.5	2. 4	21.4	25. 8	0.6	8. 5	
Ų	い、その理由を説明する	理由を説明することができる		0.3	0.5	2. 6	20.9	25. 2	0.5	6. 3		
	与えられた表やグラフから、人数が24人の	与えられた表やグラフから、必要	1.0	0.4	1.3	87.5	1.3	0.6	0.0		1.0	6. 7
3 (1)	ときに6.0秒かかったことを表す点を求め	な情報を適切に読み取ることがで	1. 2	0.8	1.6	86.7	1.6	0.7	0.0		1.0	6. 3
Ų	a	きる	1. 2 0. 8 1. 5	87.5	1.5	0. 7	0.0		0.9	5. 8		
1	大地さんの求め方を基に、ウェーブをする人		33.3	32.2	0.2	0.2	0.5	0. 3	0.0	0. 2	3. 9	29. 2
3 (2)	数と時間について、2つの数量の間の関係を		33.4	29.5	0. 2	0.4	0.7	0.4	0.1	0.4	4. 5	30. 4
Ų	説明する		33.7	27.6	0.3	0.7	0.9	0. 5	0.1	0.6	5.5	30. 1
		図形の性質を、構想を立てて証明 することができる	<u>11.6</u>	<u>29. 9</u>	<u>0. 0</u>	<u>0. 1</u>	8.8	3. 7	1.3	1. 1	21.2	22. 4
4 (1)	2つの線分の長さが等しいことを証明する		10.3	29.5	0.0	<u>0. 1</u>	8. 2	3. 9	1.4	0. 9	21.6	24. 2
Ų			14.6	24.8	0.0	0.1	8. 4	4. 3	1.6	0. 9	23.0	22. 5
	∠BAC=110°. BD=ADのとき. ∠	付加された条件の下で、証明を振	23.3	1.5	6. 7	4. 1	9. 2				29.4	25. 8
4 (2)	ZBAC=TTO , BD=ADの25, Z DAEの大きさを求める	り返って考え、事柄を用いること ができる	22.6	1.8	6. 6	3. 9	9. 2				29.8	26. 2
ļ	レストの人さらを水のる		23.3	1.5	6. 7	3. 9	9.3				29.5	25. 8
1	スティックゲームの遊び方を基に、1本表、		<u>79. 7</u>	3. 9	0.5						11.0	4. 9
5 (1)	スティックケームの遊び方を基に、「本表、 3本裏のときの得点を求める	求めることで、与えられた情報を分	77.7	3. 9	0.4						12.7	5. 3
Ų.	○ 小衣 のCCの付点で 本の ②	類整理することができる	<u>79. 7</u>	3. 5	0.4						11.6	4. 8
	1 もしのものしりかまさについてのエレンコ	不確定な事象の起こりやすさの傾	<u>31. 2</u>	0.0	1.1	1.4	16.7	7.4	7. 5	24. 4	0.6	9. 7
5 (2)	1点と2点のとりやすさについての正しい記述を選び、その理由を確率を用いて説明する	向を捉え、判断の理由を説明する	<u>29. 0</u>	<u>0. 1</u>	1.0	1.4	17.5	7. 3	7.8	26. 4	0.3	9. 3
ļ	歴で送い,ての垤田を唯竿を用いし説明する	ことができる	30.3	0.1	1.0	1.7	18.3	7. 3	7.3	26. 4	0.3	7. 3
	並が即に差いたしまの ロのいて地上から即	与うこれたがニコカ 東色に四!	64. 4	14. 4	0. 2	0. 1					11.4	9. 5
6 (1)	弟が駅に着いたときの、兄のいる地点から駅 までの道のりを求める	与えられたグラフを,事象に即し て解釈することができる	64.8	15. 0	0.4	0.1					11.0	8.8
ļ	よでの垣のりを水のる	() ()	62.7	16.3	0.3	0.1					11.7	9. 0
	ロのまとかなったいしも、カトロのサセゼフ	ドニコの柱側ナ東角に叩して短 頭	3. 1	10.3	<u>79. 6</u>	5. 1					0.0	1.8
	兄の速さを変えないとき, 弟と兄の進む様子 を表したグラフを選ぶ	グラフの特徴を事象に即して解釈	2. 9	9.8	79. 7	5. 6					0.0	2. 0
ļ	で衣しにソフノを迭ふ	し、結果を改善することができる	2. 8	9. 1	79.8	5. 8					0.0	2. 5
	兄の出発時間を変えないとき、兄の進む様子	グラフの特徴を事象に即して解釈	1.2	14.3	16.5	5. 4	10.1	11.7	8.9	8. 5	3.0	20. 4
	を表すグラフの両端の2点を求め、そのグラ	し、結果を改善して問題を解決する	1. 2	13. 7	15. 4	6. 1	10.7	12. 6	9.4	8. 7	2.7	19. 4
	フから兄の速さを求める方法を説明する	方法を説明することができる	1. 9	13. 6	14. 3	6. 6	10.0	13. 3	10.5	9.4	2.8	17. 5